

はじめに

このたびは、デジタル入出力ユニット [RH-CU シリーズ] (以下、本器)をお買い上げ頂きまして、まことにありがとうございました。

この取扱説明書(以下、本書)は、本器の仕様設定、取り付けおよび配線について説明したものです。本書をよくお読み頂き、十分理解されてからご使用くださいますようお願い致します。

また、誤った取扱いなどによる事故防止の為、本書は最終的に本器をお使いになる方のお手元に、確実に届けられるようお取り計らいください。

詳細な使用方法については取扱説明書(詳細版)を参照してください。

取扱説明書(詳細版)は、下記 URL または QR コードより弊社 Web サイトにアクセスしダウンロードしてください。

https://shinko-technos.co.jp/download/d_manual_download.html#R



ご注意

- 本器は、記載された仕様範囲内で使用してください。仕様範囲外で使用した場合、火災または本器の故障の原因になります。
- 本書に記載されている警告事項、注意事項を必ず守ってください。これらの警告事項、注意事項を守らなかった場合、重大な傷害や事故につながる恐れがあります。
- 本書の記載内容は、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容に関しては万全を期していますが、万一ご不審な点や誤り等お気づきのことがありましたらお手数ですが裏面に記載の弊社営業所または出張所までご連絡ください。
- 本器は、制御盤内 DIN レールまたは壁面に取り付けて使用することを前提に製作しています。使用者が電源端子等の高電圧部に近づかないような処置を最終製品側で行ってください。
- 本書の記載内容の一部または全部を無断で転載、複製することは禁止されています。
- 本器を運用した結果の影響による損害、弊社において予測不可能な本器の欠陥による損害、その他すべての間接的損害について、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。

安全上のご注意(ご使用前に必ずお読みください。)

安全上のご注意では、安全注意事項のランクを“警告、注意”として区分しています。

なお、**注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性がありますので、記載している事柄は必ず守ってください。

警告 取扱いを誤った場合、危険な状況が起こりえて、人命や重大な傷害にかかわる事故の起こる可能性が想定される場合。

注意 取扱いを誤った場合、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合および機器損傷の発生が想定される場合。

警告

- 感電および火災防止の為、弊社のサービスマン以外は本器内部に触れないでください。
- 感電、火災事故および機器故障防止の為、部品の交換は弊社のサービスマン以外は行わないでください。

安全に関するご注意

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前には必ず本書をよくお読みください。
- 本器は、産業機械・工作機械・計測機器に使用される事を意図しています。代理店または弊社に使用目的をご提示の上、正しい使い方をご確認ください。(人命にかかわる医療機器等には、ご使用にならないでください。)
- 本器の故障や異常でシステムの重大な事故を引き起こす場合には、事故防止のため、外部に過昇温防止装置などの適切な保護装置を設置してください。また、定期的なメンテナンスを弊社に依頼(有償)してください。
- 本書に記載のない条件・環境下では使用しないでください。本書に記載のない条件・環境下で使用された場合、物的・人的損害が発生しても、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

輸出貿易管理令に関するご注意

大量破壊兵器(軍사용途・軍事設備等)で使用される事がないよう、最終用途や最終客先を調査してください。
尚、再販売についても不正に輸出されないよう、十分に注意してください。

ご注意

1. 取り付け上の注意

注意

[本器は、次の環境仕様で使用されることを意図しています。(IEC61010-1)]

- ・過電圧カテゴリⅡ，汚染度2

[本器は、下記のような場所でご使用ください。]

- ・塵埃が少なく、腐蝕性ガスのないところ。
- ・可燃性、爆発性ガスのないところ。
- ・機械的振動や衝撃の少ないところ。
- ・直射日光が当たらず、周囲温度が-5～55℃で急激な温度変化および氷結の可能性がないところ。
- ・湿度が35～85%RHで、結露の可能性がないところ。
- ・大容量の電磁開閉器や、大電流の流れている電線から離れているところ。
- ・水、油および薬品またはそれらの蒸気が直接あたる恐れのないところ。
- ・制御盤内に設置する場合、制御盤の周囲温度ではなく、本器の周囲温度が55℃を超えないようにしてください。本器の電子部品(特に電解コンデンサ)の寿命を縮める恐れがあります。

※本器のケース材質は、難燃性樹脂を使用していますが、燃えやすいもののそばには設置しないでください。

また、燃えやすい物の上に直接置くことはしないでください。

2. 配線上の注意

注意

- ・配線に使用する電線は、記載されたものを使用してください。
- ・配線作業時や配線後、端子部を基点としてリード線を引っ張ったり曲げたりしないでください。動作不良などの原因となる可能性があります。
- ・本器は電源スイッチ、遮断器およびヒューズを内蔵していません。
必ず本器の近くに適切な電源スイッチ、遮断器およびヒューズを別途設けてください。
- ・電源(24 V DC)は、極性を間違わないようにしてください。

3. 運転、保守時の注意

注意

- ・感電防止および機器故障防止の為、通電中には端子に触れないでください。
- ・端子の増締めおよび清掃等の作業を行う時は、本器の電源を切った状態で行ってください。
電源を入れた状態で作業を行うと、感電の為、人命や重大な傷害にかかわる事故の起こる可能性があります。
- ・本器の汚れは、柔らかい布類で乾拭きしてください。
(シンナ類を使用した場合、本器の変形、変色の恐れがあります)
- ・表示部は傷つきやすいので、硬い物で擦ったり、叩いたり等はしないでください。

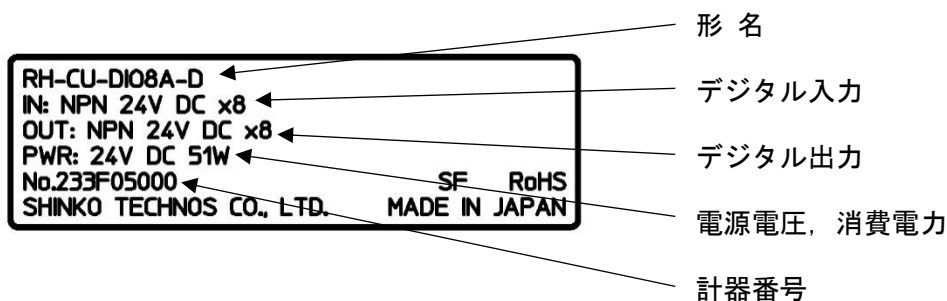
1. 形名

1.1 形名の説明

RH-CU	-□□□□□	-□	
デジタル 入出力 種類	DI16A		デジタル入力 16 点, NPN
	DI16B		デジタル入力 16 点, PNP
	DO16A		デジタル出力 16 点, NPN
	DO16B		デジタル出力 16 点, PNP
	DIO8A		デジタル入力 8 点/デジタル出力 8 点, NPN
	DIO8B		デジタル入力 8 点/デジタル出力 8 点, PNP
ケースタイプ	D	DIN レール取り付けタイプ	
	W	壁面取り付けタイプ	

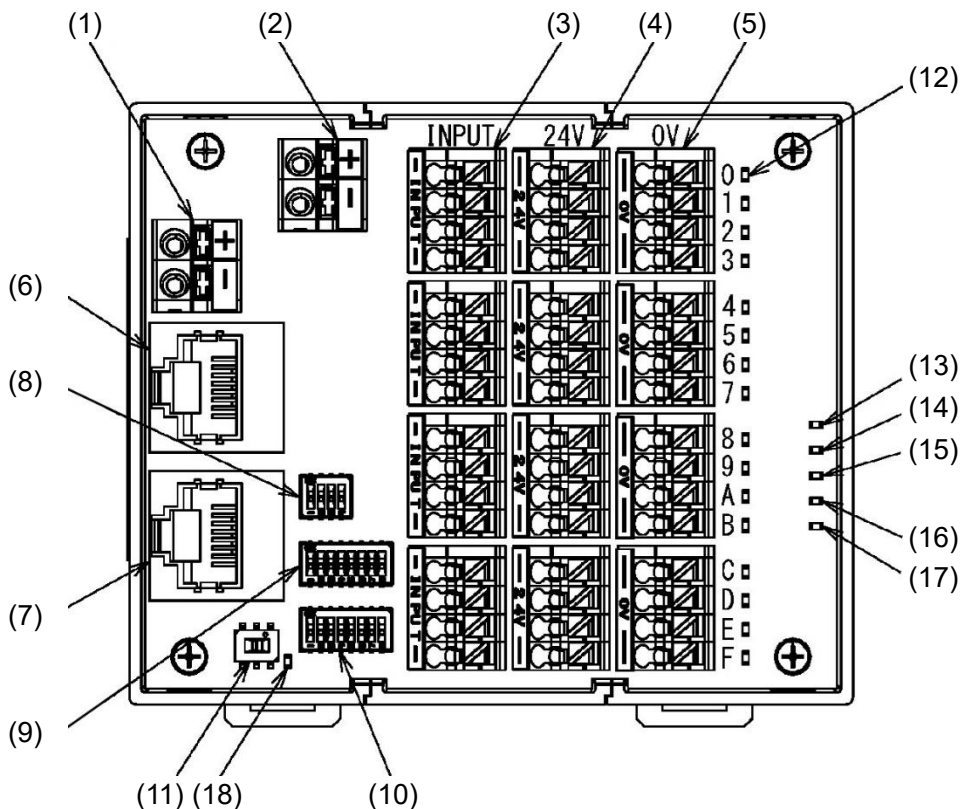
1.2 形名銘板

形名銘板は、RH-CU-□□□□□-D の場合ケース側面に、RH-CU-□□□□□-W の場合本器の下部に貼っています。



(図 1.2-1)

2. 各部の名称とはたらき



(図 2-1)

2.1 端子台, コネクタ, スイッチ

番号	記号	名称, はたらき
(1)(2)	PWR	電源端子台 次の製品へ電源を供給するため端子台を2個搭載しています。 最大負荷条件で3連まで接続できます。
(3)	INPUT	デジタル入出力端子台
(4)	24V	デジタル入出力電源端子台(24 V DC)
(5)	0V	デジタル入出力電源端子台(0 V DC)
(6)(7)	NET1/NET2	CUnet 通信コネクタ RJ45 モジュラジャック対応のコネクタです。
(8)	SW1001/SW3001/SW4001	動作モード設定用ディップスイッチ デジタル入出力取り込み周期, 通信断時の出力およびデジタル出力データ上位/下位を設定します。
(9)	SW1002/SW3002/SW4002	通信仕様設定用ディップスイッチ ステーションアドレス(SA)および通信速度を設定します。
(10)	SW1003/SW3003/SW4003	通信仕様設定用ディップスイッチ マスタアドレス(DOSA)を設定します。
(11)	SW1004/SW3004/SW4004	終端抵抗設定用ディップスイッチ 終端抵抗の有り/無しを設定します。

2.2 動作表示灯

番号	記号(色)	名称, はたらき
(12)	0~F(緑色)	デジタル入出力状態表示灯 デジタル入力またはデジタル出力 ON 時, 点灯します。
(13)	PW(緑色)	電源状態表示灯 供給電源投入後, 内部電源正常時, 点灯します。
(14)	MCARE(赤色)	MCARE 表示灯 MCARE 信号発生中, 点灯します。
(15)	LCARE(橙色)	LCARE 表示灯 LCARE 信号発生中, 点灯します。
(16)	MON(緑色)	MON 表示灯 他機器と通信成立時, 点灯します。
(17)	DONA(緑色)	DONA 表示灯 マスタアドレス(DOSA)と通信成立時, 点灯します。 ステーションアドレス(SA)とマスタアドレス(DOSA)が異なる場合, DOSA ユニットと通信成立時, 点灯します。
(18)	(白色)	終端抵抗表示灯 終端抵抗有りの時, 点灯します。

3. 仕様設定

3.1 動作モードの設定



(図 3.1-1)

動作モードの設定は, 動作モード設定用ディップスイッチ (SW1001/SW3001/SW4001)で行います。

デジタル入力取り込み周期, 通信断時の出力およびデジタル出力データ上位/下位を設定してください。

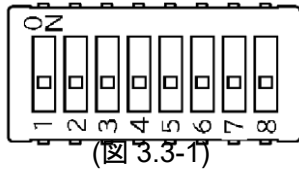
工場出荷時は, 全て OFF です。

- デジタル入力取り込み周期: 1 ms
- 通信断時の出力: 出力保持
- デジタル出力データ上位/下位: 下位 32 bit

3.2.2 通信速度の設定

通信仕様設定用ディップスイッチ		通信速度
7	8	
OFF	OFF	12 Mbps
ON	OFF	6 Mbps
OFF	ON	3 Mbps
ON	ON	12 Mbps

3.3 通信仕様[マスタアドレス(DOSA)]の設定



通信仕様[マスタアドレス(DOSA)]の設定は、通信仕様設定用ディップスイッチ(SW1003/SW3003/SW4003)で行います。

マスタアドレス(DOSA)を設定してください。

工場出荷時は、全て OFF です。

7番, 8番は、切り替えないでください。

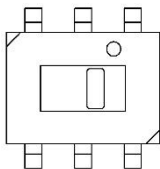
- ・マスタアドレス(DOSA): 00(0x00)

通信仕様設定用ディップスイッチ						マスタアドレス(DOSA)
1	2	3	4	5	6	
OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	00(0x00)
ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	01(0x01)
OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	02(0x02)
ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	03(0x03)
OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	04(0x04)
ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	05(0x05)
OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	06(0x06)
ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	07(0x07)
OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	08(0x08)
ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	09(0x09)
OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	10(0x0A)
ON	ON	ON	ON	ON	ON	63(0x3F)

3.4 終端抵抗の設定

終端抵抗の設定は、終端抵抗設定用ディップスイッチ(SW1004/SW3004/SW4004)で行います。

ON OFF



(図 3.4-1)

終端抵抗の有り/無しを選択してください。

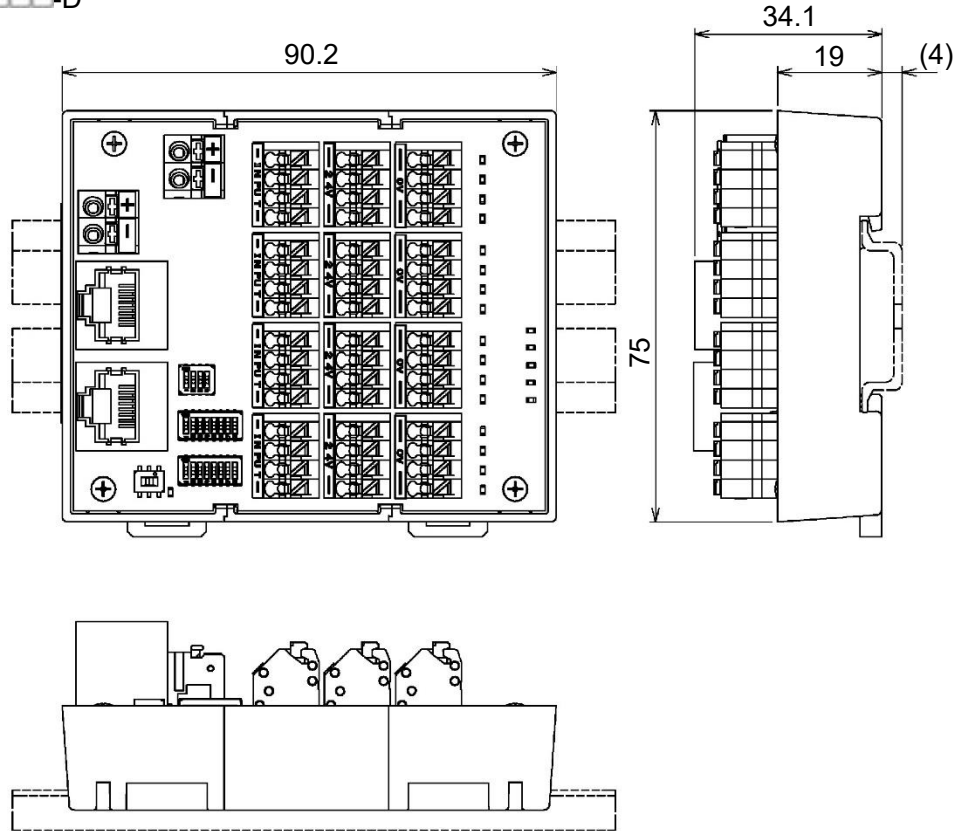
工場出荷時は、OFF(終端抵抗無し)です。

終端抵抗設定用ディップスイッチ	終端抵抗
OFF	終端抵抗無し
ON	終端抵抗有り

4. 取り付け

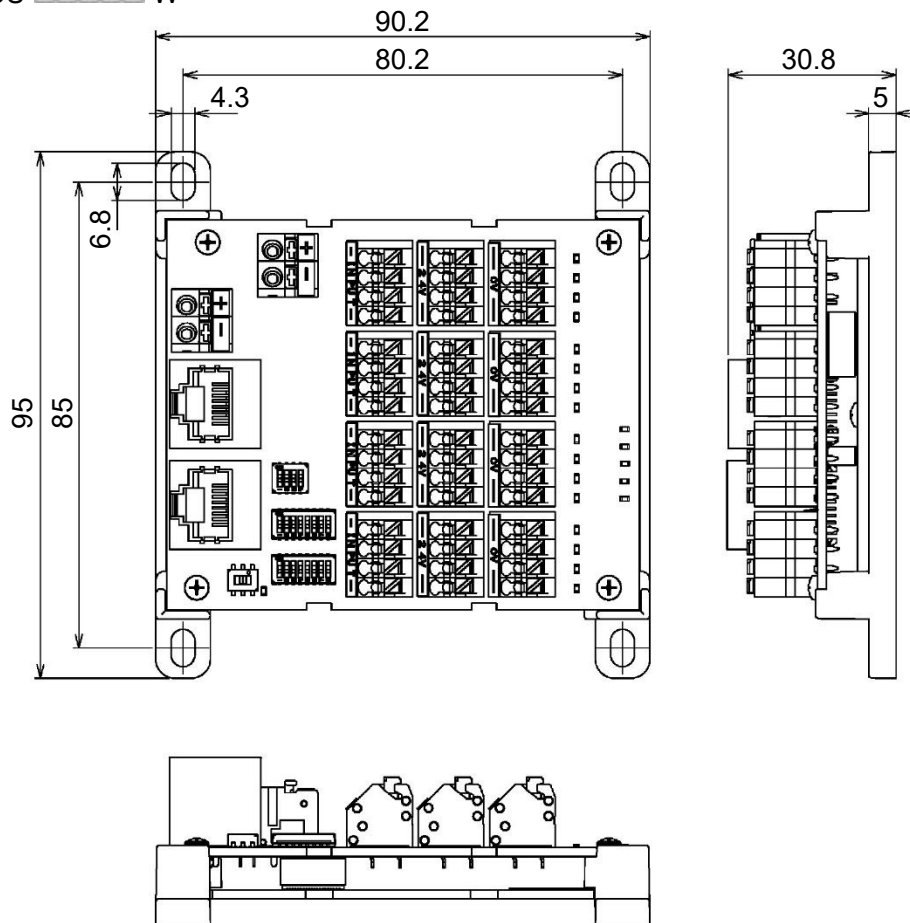
4.1 外形寸法図(単位: mm)

RH-CU--D



(図 4.1-1)

RH-CU--W



(図 4.1-2)

4.2 取り付け

4.2.1 DIN レールへの取り付け(RH-CU--D)

- (1) 本器のロックレバー(2箇所)にマイナスドライバーを差し込み、下げてください。

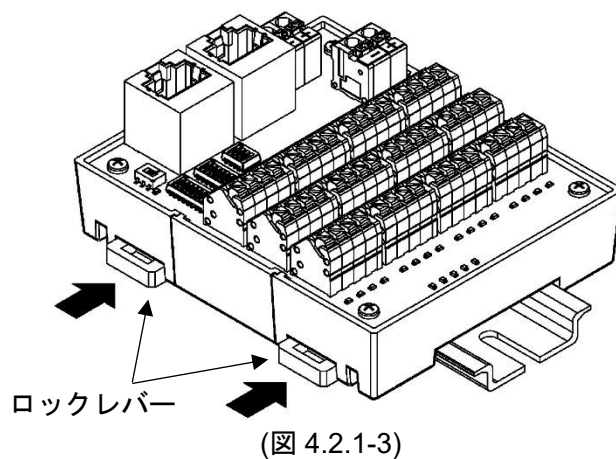
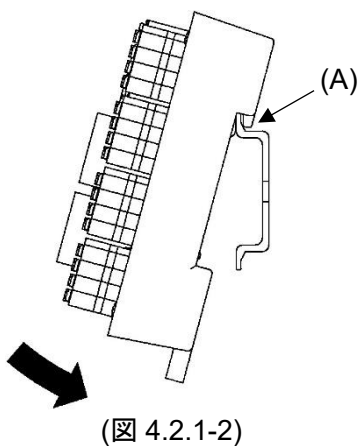
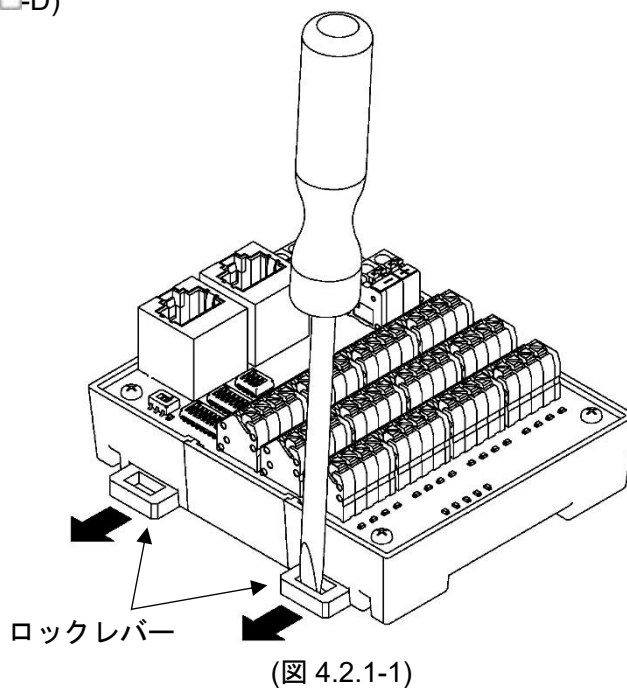
(図 4.2.1-1)

- (2) DIN レールの上部に、本器の(A)部分を引っ掛けてください。(図 4.2.1-2)

- (3) 本器の(A)部分を支点にして、本器の下部をはめ込んでください。(図 4.2.1-2)

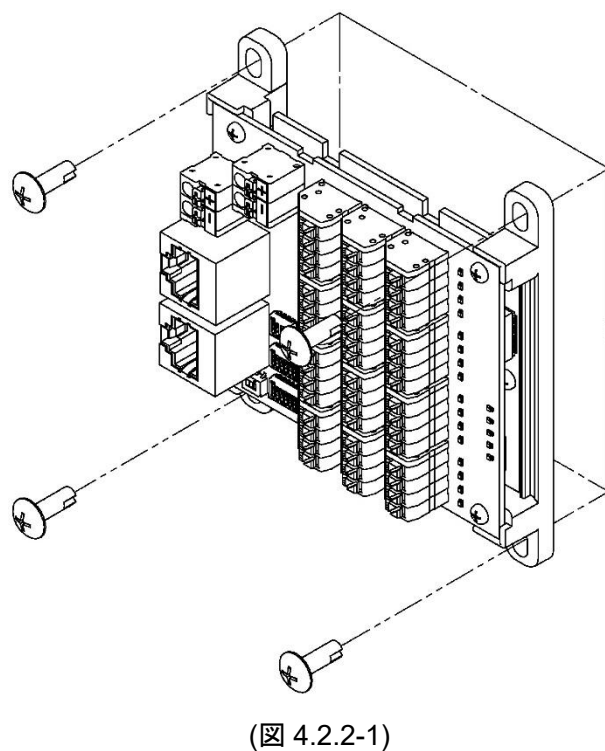
- (4) 本器のロックレバー(2箇所)を上げてください。(図 4.2.1-3)

DIN レールに固定されていることを確認してください。



4.2.2 壁面への取り付け(RH-CU--W)

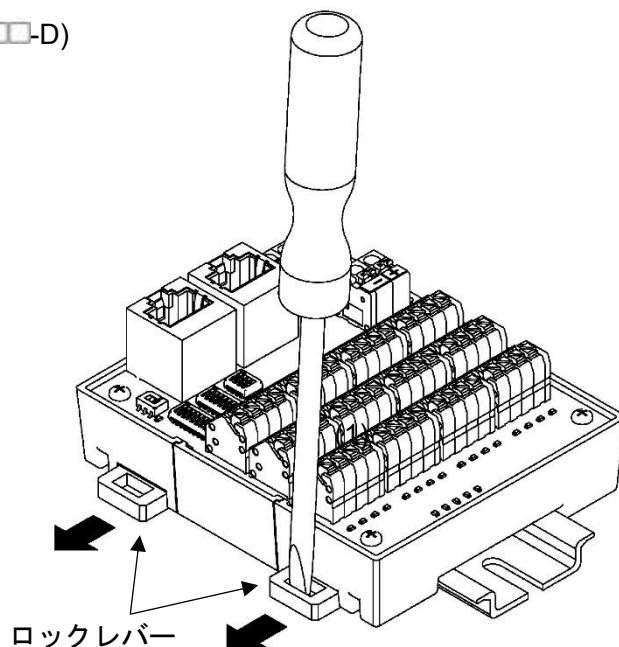
M3 または M4 のネジ(4 個)を使用して取り付けてください。



4.3 取り外し

4.3.1 DIN レールからの取り外し(RH-CU--D)

- (1) 本器のロックレバー(2箇所)にマイナスドライバーを差し込み、下げてください。
- (2) 本器を下から持ち上げるようにDINレールから取り外してください。



(図 4.3.1-1)

5. 配線

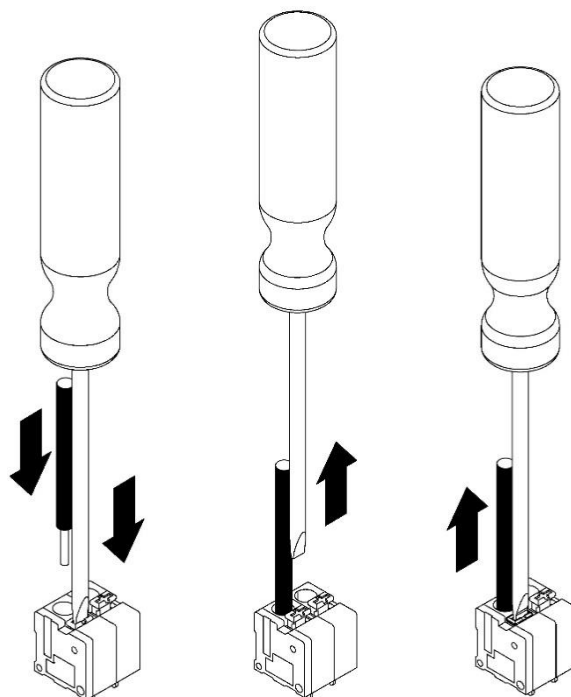
5.1 スプリング式端子台への配線

注意

- ・端子台により、使用可能電線および剥きしろが異なります。
各端子台の使用可能電線および剥きしろを確認して使用してください。
- ・一つの電線挿入口に結線できるのは、原則として1本の電線のみです。
2本以上結線しないでください。

5.1.1 結線方法

- (1) マイナスドライバーで押しボタンを押しながら、電線を奥まで差し込んでください。(図 5.1.1-1)
- (2) マイナスドライバーを離してください。(図 5.1.1-2)
- (3) 電線を軽く引っ張り、結線されていることを確認してください。



(図 5.1.1-1)

(図 5.1.1-2)

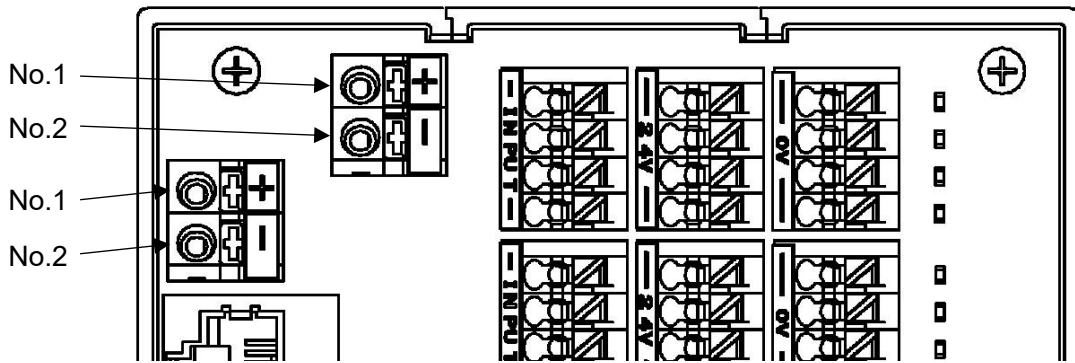
(図 5.1.2-1)

5.1.2 離線方法

- (1) マイナスドライバーで押しボタンを押しながら、電線を抜き取ってください。(図 5.1.2-1)
- (2) マイナスドライバーを離してください。

5.2 端子台の端子配列

5.2.1 電源端子台



(図 5.2.1-1)

端子番号	内容	許容電流
1	供給電源電圧入力 24 V DC	6 A
2	供給電源電圧入力 0 V DC	6 A

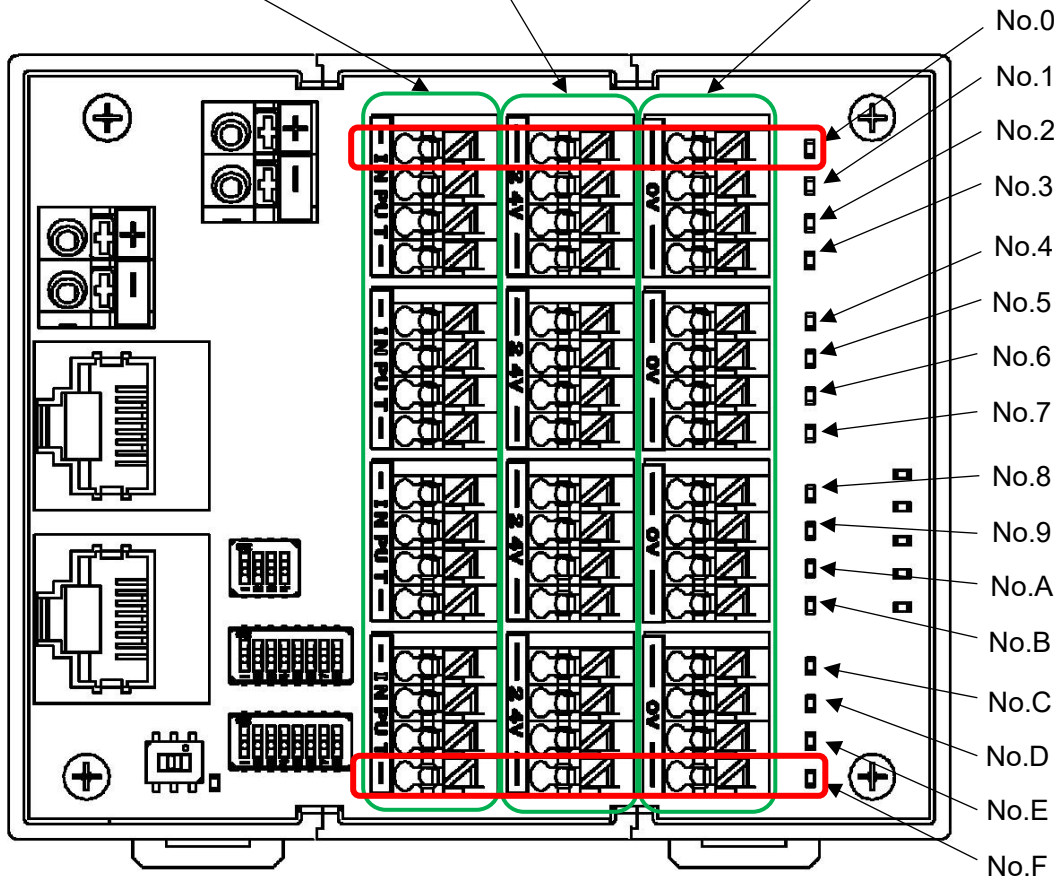
電源端子台は、次のユニットへ電源を供給するため2個搭載しています。

最大負荷条件で3連まで接続できます。

端子台方式	スプリング式端子台
使用可能電線	単線: AWG26~16(0.12~1.25 mm ²) 撚線: AWG24~16(0.2~1.25 mm ²)
剥きしろ	7 mm

5.2.2 デジタル入出力用端子台

デジタル入出力 デジタル入出力用電源 24 V デジタル入出力用電源 0 V



(図 5.2.2-1)

端子台方式	スプリング式端子台
使用可能電線	単線: AWG24~18(0.2~0.75 mm ²) 撚線: AWG24~18(0.2~0.75 mm ²)
剥きしろ	8~9 mm

RH-CU-DI16□□

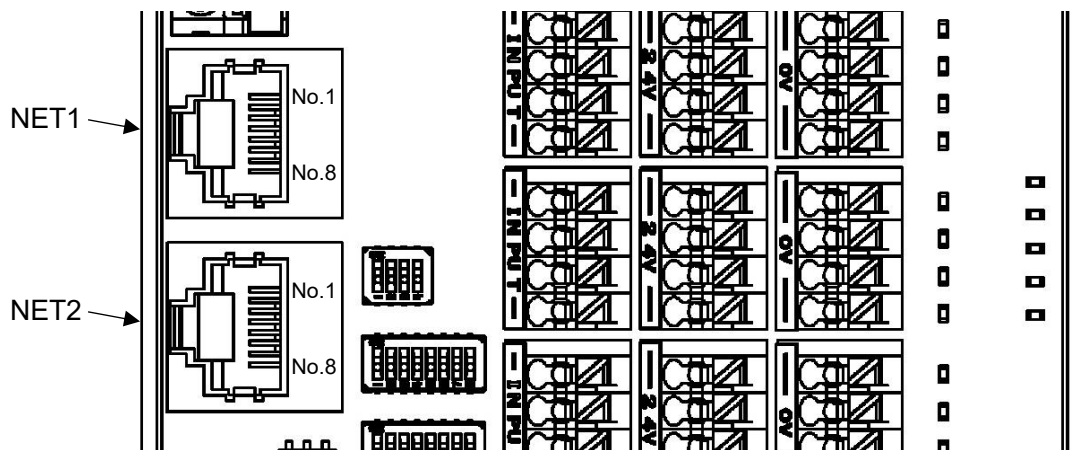
端子 番号	内容			許容 電流
	デジタル入力	デジタル入力用電源 24 V	デジタル入力用電源 0V	
0	IN 0	IN 0 の ExV	IN 0 の ExG	100 mA
1	IN 1	IN 1 の ExV	IN 1 の ExG	100 mA
2	IN 2	IN 2 の ExV	IN 2 の ExG	100 mA
3	IN 3	IN 3 の ExV	IN 3 の ExG	100 mA
4	IN 4	IN 4 の ExV	IN 4 の ExG	100 mA
5	IN 5	IN 5 の ExV	IN 5 の ExG	100 mA
6	IN 6	IN 6 の ExV	IN 6 の ExG	100 mA
7	IN 7	IN 7 の ExV	IN 7 の ExG	100 mA
8	IN 8	IN 8 の ExV	IN 8 の ExG	100 mA
9	IN 9	IN 9 の ExV	IN 9 の ExG	100 mA
A	IN A	IN A の ExV	IN A の ExG	100 mA
B	IN B	IN B の ExV	IN B の ExG	100 mA
C	IN C	IN C の ExV	IN C の ExG	100 mA
D	IN D	IN D の ExV	IN D の ExG	100 mA
E	IN E	IN E の ExV	IN E の ExG	100 mA
F	IN F	IN F の ExV	IN F の ExG	100 mA

RH-CU-DO16□□

端子 番号	内容			許容 電流
	デジタル出力	デジタル出力用電源 24 V	デジタル出力用電源 0V	
0	OUT 0	OUT 0 の ExV	OUT 0 の ExG	100 mA
1	OUT 1	OUT 1 の ExV	OUT 1 の ExG	100 mA
2	OUT 2	OUT 2 の ExV	OUT 2 の ExG	100 mA
3	OUT 3	OUT 3 の ExV	OUT 3 の ExG	100 mA
4	OUT 4	OUT 4 の ExV	OUT 4 の ExG	100 mA
5	OUT 5	OUT 5 の ExV	OUT 5 の ExG	100 mA
6	OUT 6	OUT 6 の ExV	OUT 6 の ExG	100 mA
7	OUT 7	OUT 7 の ExV	OUT 7 の ExG	100 mA
8	OUT 8	OUT 8 の ExV	OUT 8 の ExG	100 mA
9	OUT 9	OUT 9 の ExV	OUT 9 の ExG	100 mA
A	OUT A	OUT A の ExV	OUT A の ExG	100 mA
B	OUT B	OUT B の ExV	OUT B の ExG	100 mA
C	OUT C	OUT C の ExV	OUT C の ExG	100 mA
D	OUT D	OUT D の ExV	OUT D の ExG	100 mA
E	OUT E	OUT E の ExV	OUT E の ExG	100 mA
F	OUT F	OUT F の ExV	OUT F の ExG	100 mA

端子 番号	内容			許容 電流
	デジタル入出力	デジタル入出力用電源 24 V	デジタル入出力用電源 0V	
0	IN 0	IN 0 の ExV	IN 0 の ExG	100 mA
1	IN 1	IN 1 の ExV	IN 1 の ExG	100 mA
2	IN 2	IN 2 の ExV	IN 2 の ExG	100 mA
3	IN 3	IN 3 の ExV	IN 3 の ExG	100 mA
4	IN 4	IN 4 の ExV	IN 4 の ExG	100 mA
5	IN 5	IN 5 の ExV	IN 5 の ExG	100 mA
6	IN 6	IN 6 の ExV	IN 6 の ExG	100 mA
7	IN 7	IN 7 の ExV	IN 7 の ExG	100 mA
8	OUT 0	OUT 0 の ExV	OUT 0 の ExG	100 mA
9	OUT 1	OUT 1 の ExV	OUT 1 の ExG	100 mA
A	OUT 2	OUT 2 の ExV	OUT 2 の ExG	100 mA
B	OUT 3	OUT 3 の ExV	OUT 3 の ExG	100 mA
C	OUT 4	OUT 4 の ExV	OUT 4 の ExG	100 mA
D	OUT 5	OUT 5 の ExV	OUT 5 の ExG	100 mA
E	OUT 6	OUT 6 の ExV	OUT 6 の ExG	100 mA
F	OUT 7	OUT 7 の ExV	OUT 7 の ExG	100 mA

5.3 CUNet 通信コネクタのピン配列



(図 5.3-1)

ピン番号	内容	
	NET1	NET2
1	未使用	未使用
2	未使用	未使用
3	渡し信号 1(未使用)	渡し信号 1(未使用)
4	TRX-	TRX-
5	TRX+	TRX+
6	渡し番号 2(未使用)	渡し番号 2(未使用)
7	未使用	未使用
8	FG	FG

RJ-45 モジュラジャック対応

推奨ケーブル: LAN ケーブル(ストレートケーブル)カテゴリ 5 以上のシールドケーブル

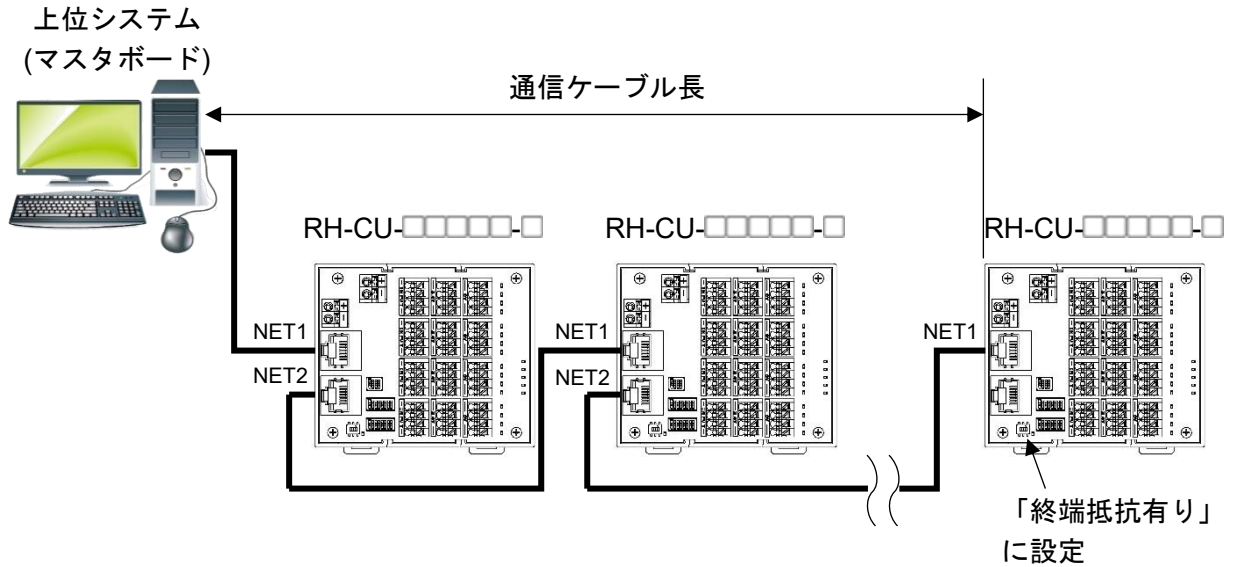
5.4 配線例

5.4.1 CUnet 通信ラインの配線例

上位システム(マスタ) - 本器(NET1)間を, LAN ケーブルで接続してください。

本器どうしを接続する場合, 本器(NET2) - 本器(NET1)間を, LAN ケーブルで接続してください。

最後のデジタル入出力ユニットを, 「終端抵抗有り」に設定してください。(3.4 終端抵抗の設定を参照)



(図 5.4.1-1)

通信ケーブル長は, 上位システム(マスタ)から最後のデジタル入出力ユニットまでの通信ケーブルの総延長のことで, 通信速度により異なります。

また, CUnet 専用の HUB を挿入することにより, 通信ケーブル長を延長することができます。

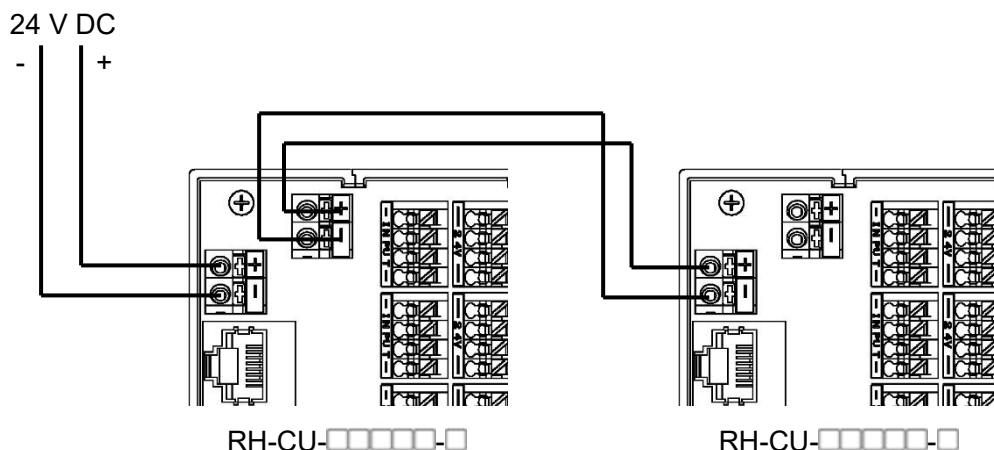
通信速度	通信ケーブル長		
	HUB 無し	HUB 1 段	HUB 2 段
12 Mbps	100 m	200 m	300 m
6 Mbps	200 m	400 m	600 m
3 Mbps	300 m	600 m	900 m

5.4.2 電源の配線例

⚠ 注意

- ・本器は電源スイッチ, 遮断器およびヒューズを内蔵していません。
必ず本器の近くに適切な電源スイッチ, 遮断器およびヒューズを別途設けてください。
- ・極性を間違わないようにしてください。

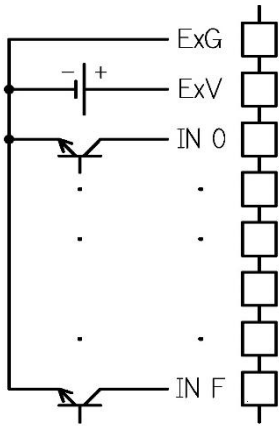
電源端子台に, 電源を配線してください。



(図 5.4.2-1)

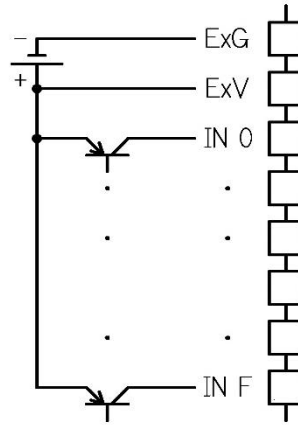
5.4.3 RH-CU-DI16□□ の配線例

RH-CU-DI16A□ (NPN)



(図 5.4.3-1)

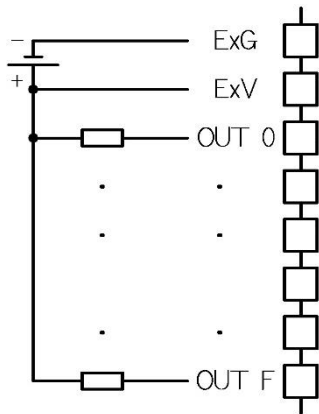
RH-CU-DI16B□ (PNP)



(図 5.4.3-2)

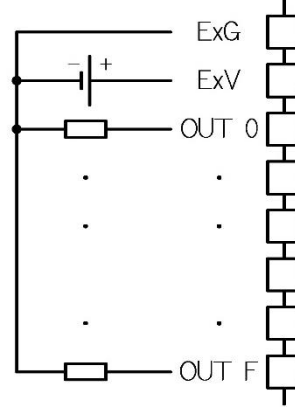
5.4.4 RH-CU-DO16□□ の配線例

RH-CU-DO16A□ (NPN)



(図 5.4.4-1)

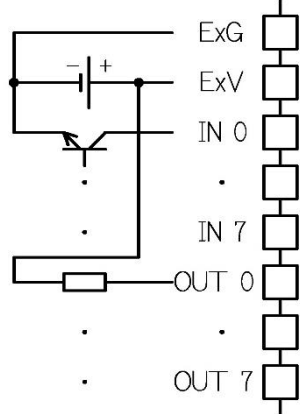
RH-CU-DO16B□ (PNP)



(図 5.4.4-2)

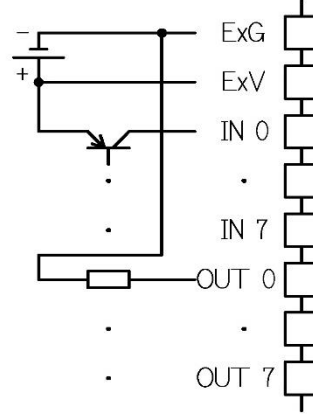
5.4.5 RH-CU-DIO8□□ の配線例

RH-CU-DIO8A□ (NPN)



(図 5.4.5-1)

RH-CU-DIO8B□ (PNP)



(図 5.4.5-2)

6. CUnet 通信

6.1 入力グローバルメモリ(GM)マップ

RH-CU-DI16□-□ , RH-CU-DO16□-□

	SA GM OFS + 0H	SA GM OFS + 2H	SA GM OFS + 4H	SA GM OFS + 6H
Bit 0	DI 0 / EDO 0	未定義	形名情報	未定義
Bit 1	DI 1 / EDO 1	未定義		未定義
Bit 2	DI 2 / EDO 2	未定義		未定義
Bit 3	DI 3 / EDO 3	未定義	未定義	未定義
Bit 4	DI 4 / EDO 4	未定義	未定義	未定義
Bit 5	DI 5 / EDO 5	未定義	未定義	未定義
Bit 6	DI 6 / EDO 6	未定義	未定義	未定義
Bit 7	DI 7 / EDO 7	未定義	未定義	未定義
Bit 8	DI 8 / EDO 8	未定義	未定義	未定義
Bit 9	DI 9 / EDO 9	未定義	未定義	未定義
Bit10	DI 10 / EDO 10	未定義	未定義	未定義
Bit11	DI 11 / EDO 11	未定義	未定義	未定義
Bit12	DI 12 / EDO 12	未定義	未定義	未定義
Bit13	DI 13 / EDO 13	未定義	未定義	未定義
Bit14	DI 14 / EDO 14	未定義	未定義	未定義
Bit15	DI 15 / EDO 15	未定義	未定義	未定義

RH-CU-DIO8□-□

	SA GM OFS + 0H	SA GM OFS + 2H	SA GM OFS + 4H	SA GM OFS + 6H
Bit 0	DI 0	EDO 0	形名情報	未定義
Bit 1	DI 1	EDO 1		未定義
Bit 2	DI 2	EDO 2		未定義
Bit 3	DI 3	EDO 3	未定義	未定義
Bit 4	DI 4	EDO 4	未定義	未定義
Bit 5	DI 5	EDO 5	未定義	未定義
Bit 6	DI 6	EDO 6	未定義	未定義
Bit 7	DI 7	EDO 7	未定義	未定義
Bit 8	未定義	未定義	未定義	未定義
Bit 9	未定義	未定義	未定義	未定義
Bit10	未定義	未定義	未定義	未定義
Bit11	未定義	未定義	未定義	未定義
Bit12	未定義	未定義	未定義	未定義
Bit13	未定義	未定義	未定義	未定義
Bit14	未定義	未定義	未定義	未定義
Bit15	未定義	未定義	未定義	未定義

SA: ステーションアドレス

GM: グローバルメモリ

OFS: オフセット

内容	Bit 割付
DI x: デジタル入力信号状態	0: OFF 1: ON
EDO x: デジタル出力状態のエコーバック	0: OFF 1: ON
形名情報	0: 未定義 1: RH-CU-DI16□-□ 2: RH-CU-DO16□-□ 3: RH-CU-DIO8□-□ 4~7: 未定義

6.2 出力メモリマップ

RH-CU-DO16□-□

	下位 32 bit (*)		上位 32 bit (*)	
	DOSA GM OFS + 0H	DOSA GM OFS + 2H	DOSA GM OFS + 4H	DOSA GM OFS + 6H
Bit 0	DO 0	未定義	DO 0	未定義
Bit 1	DO 1	未定義	DO 1	未定義
Bit 2	DO 2	未定義	DO 2	未定義
Bit 3	DO 3	未定義	DO 3	未定義
Bit 4	DO 4	未定義	DO 4	未定義
Bit 5	DO 5	未定義	DO 5	未定義
Bit 6	DO 6	未定義	DO 6	未定義
Bit 7	DO 7	未定義	DO 7	未定義
Bit 8	DO 8	未定義	DO 8	未定義
Bit 9	DO 9	未定義	DO 9	未定義
Bit10	DO 10	未定義	DO 10	未定義
Bit11	DO 11	未定義	DO 11	未定義
Bit12	DO 12	未定義	DO 12	未定義
Bit13	DO 13	未定義	DO 13	未定義
Bit14	DO 14	未定義	DO 14	未定義
Bit15	DO 15	未定義	DO 15	未定義

(*): デジタル出力データ上位/下位の選択で選択したマスタのグローバルメモリ(GM)エリア
(3.1.3 デジタル出力データ上位/下位の選択を参照)

DOSA: データ出力ステーションアドレス(Data Out Station Address)

GM: グローバルメモリ

OFS: オフセット

内容	Bit 割付
DO x: デジタル出力 マスタアドレス(DOSA)で設定したマスタのグローバルメモリ(GM)エリアの下位 32 bit または上位 32 bit にデータをライトすることで出力します。	0: OFF 1: ON

Shinko 神港テクノス株式会社

本社 〒562-0035 大阪府箕面市船場東2丁目5番1号 TEL: (072)727-4571 FAX: (072)727-2993
 [URL] <https://shinko-technos.co.jp/>

東京営業所 〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-11-1
 メトロポリタンプラザビル14階 TEL: (03)5117-2021 FAX: (052)957-2562

大阪営業所 〒562-0035 大阪府箕面市船場東2丁目5番1号 TEL: (072)727-3991 FAX: (072)727-2991
 [E-mail] sales@shinko-technos.co.jp

名古屋営業所 〒461-0017 愛知県名古屋市中区東外堀町3番
 CS 東外堀ビル402号室 TEL: (052)957-2561 FAX: (052)957-2562

福岡 TEL: (0942)77-0403 FAX: (0942)77-3446

技術的なご質問はカスタマセンター TEL: (072)727-3491 までお問い合わせください。